

いきがい大学蕨学園 28期校友会 第5回理事会議事録

- 日 時 令和元年11月25日 午後2時30分～4時30分
- 場 所 武蔵浦和コミセンサウスピア 8F 第8集会室
- 出席者 いきがい大学蕨学園28期校友会理事

会長報告事項(県連会議等)

- 1.令和元年度蕨連協施策(①グランドゴルフ大会②ウォーキング大会③演芸大会)について、皆様の協力により無事終了することができました。有難うございました。
- 2.28期の独自施策(落語、大使館めぐり)HP 立ち上げ等も推進していただいた。
- 3.県連協について
会員減少に伴う、抑止等、臨時の三役会を開催する。
県連協の有り方等(中身)の検討も行う。
退会の傾向として、個人だけでなく、組織での退会が多く会員の減少が顕著。

報告

- 資料 1. 23、24、28 期合同学習会(音楽会)の現況報告
Q.プログラムは、いつ頃作成可能か、(有料参加者への配布の関係)
A.12月中旬から下旬には、配布可能です。
- 資料 2. 演芸大会 28 期エントリー内容報告について
Q.上位入賞者の演目のジャンル(傾向)
A.寸劇的((24 期、25 期、27 期)3 チーム)と音楽、踊りの((21 期、ウクレレ)2 チーム)でした。
28期として、来年度は、早期に演目を考えていかななくてはいけない。
ジャンルも、上位入賞のような演目がベターではないか!!
- 資料 3. 蕨連協 令和2年度重点施策(事業)について
Q.演芸大会の課題(29 期の参加が前提)とあるが?
A.具体的には、29期の動きがよくつかめない。
前年度は、県組織から校友会について授業の一環として説明依頼が届いた。
今年度は、講義の中に校友会、理事会等の内容は、網羅されていない。
※従って現状は、待ちの状態です。(29 期校友会の組織化?)

Q.来年度の校友会会員の継続の意思確認(来年度の意思)は、現会員に対していつ頃行うのか？

A. 年計画には、12月20日と書いているが、まだ考えていません。

12月の三役会で検討し、各理事の皆さんへ意思確認の文書を発出します。

1月の理事会へ途中経過として、概ねの意思確認の数を報告します。

★現在の94名～〇〇へ

また、現在の校友会規約の中に、各班、各部の営みに校友会以外の参加は、不可と明示されていません。(曖昧な表現)

※現在会員で会費を支払いしている方からの不満が多く聞かれる。

多くとあるが実際の数、不明？ 特定の班及びクラブと思うが？

次年度の規約へ不可の文言追加を検討します>(*規約の一部追加)

EX: 班活動、クラブ活動への参加は、校友会員に限る。

Q.来年度の会費について、決算結果を踏まえて見直しの検討をお願いします。

A.今年度の単金？は、3000円(@)の年会費でしたが、最終の収支見込が固まりましたら適正金額で単金(年会費)を決定し理事会へ付議します。

現状は、企画部(施策費)以外若干余る見込みです。

但し、来年度は、魅力ある企画を多く開催したいので費用も多くかかる見込み。

資料4. 蕨28期校友会のHP関連周知

Q.HP開設について、各会員へ開設の周知は行ったのか？

何回かPRをした方がよいと思う。(多くの会員が閲覧可能)

A.各班、責任者を通じて周知した。URLの入力方法等

今後は、広報部として、各班員に向けた文書を発出します。

各班長、各部長からその旨確実に周知願います。

※検索エンジンでのヒットがまだされていないので。

URLを直接入力し、お気に入りに追加の方法も含めて。

資料1～4について資料に基づき報告説明を行った。

以上